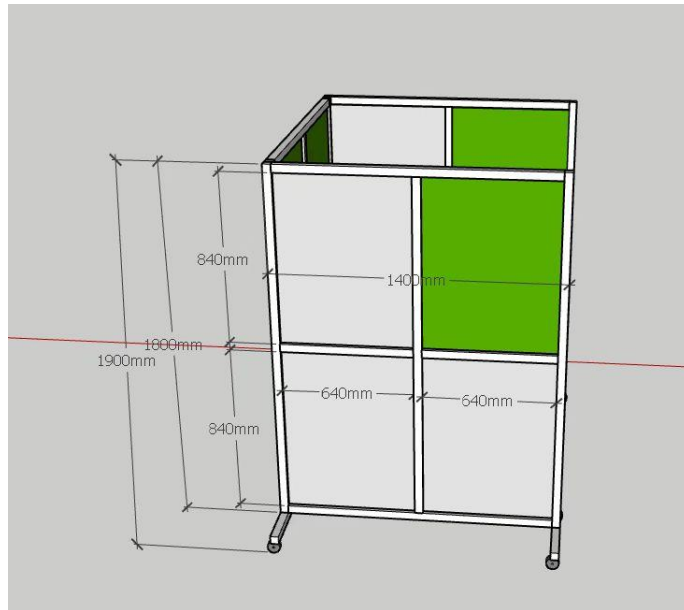


保護パーティション組み立て説明書



株式会社 リンシュンドウ
2025年1月7日

1.寸法:



2.セットに含まれる付属品

画像	品名	数量
	アルミフレーム 1800mm	4 本
	アルミフレーム 1720mm	3 本
	アルミフレーム 1320mm	6 本
	アルミフレーム 640mm	6 本
	アルミフレーム 600mm	4 本
	ブレーキ付キャスター	8 個
	M6 六角穴付ボルト	22 本
	M5 ボタンキャップボルト	10 本
	寸切ボルト	3 本
	レーザー遮光パネル	6 枚
	アルミ複合板	6 枚

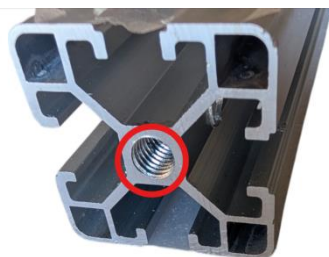
3. 組み立て手順

パーティションの組み立て

1.1800mm のアルミフレーム 1 本と 1320mm のアルミフレーム 2 本を準備します。

・1800mm のアルミフレームには上下があります。中央の穴にネジ山がある側が下側になります。

2.ネジ山の確認と方向の説明



ネジ山はあり



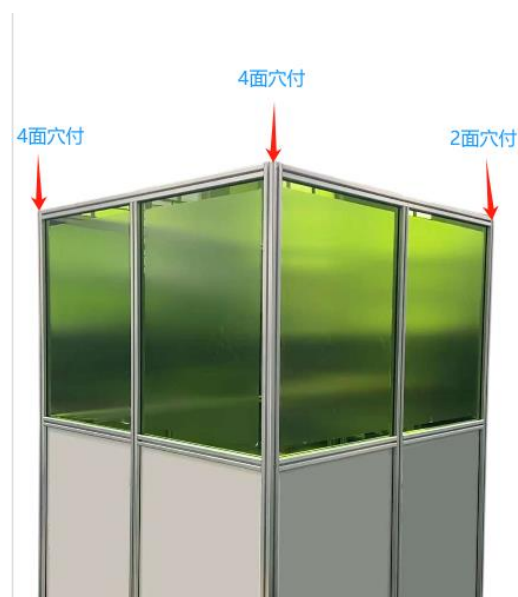
ネジ山はなし

- ・ネジ山あり → フレームの下側に取り付ける部分です。
- ・ネジ山なし → フレームの上側に取り付ける部分です。
- ・フレームを床に仮置きして、方向が正しいことを再度確認してください。

3.1800mm のアルミフレームの選択

・上部に左右側のフレームを取り付けるため、上部に4面穴があるフレームを選択してください。

・広げた穴はが全て外側に向くように調整し、誤って内側に向けないように注意してください。



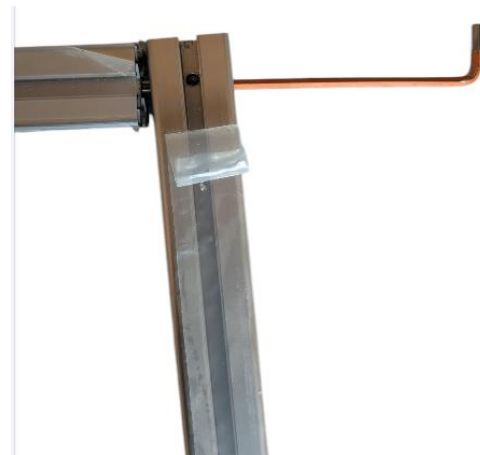
4. M6 六角穴付きボルトの準備

・広げた穴には 長い M6 六角穴付きボルト を使用して、フレーム同士をしっかりと固定してください。



5. M5 ボタンキャップボルトの使用

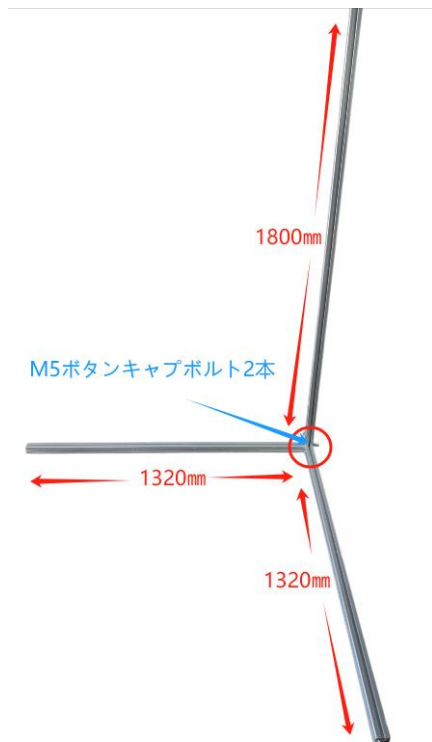
・広げていない穴には M5 ボタンキャップボルト を使用します。
・ボルトを隙間内に挿入し、穴の位置を合わせた後、六角レンチでしっかりと固定してください。



6. アルミフレームの立て方

・ フレームを立てる際は、必ず水平な場所で作業を行い、フレームがまっすぐ立っていることを確認してください。

※注意： 広げた穴がすべて外側を向くようにフレームを組み立ててください。内側に広げた穴が向くと、しっかりと固定することができなくなります。



7. 1720mm と 640mm のアルミフレームの準備

- ・ 寸切ボルトを 1720mm のアルミフレームの中央の穴に通します。
- ・ 寸切ボルトの両方に 640mm のアルミフレームを接続し、しっかりと固定します。



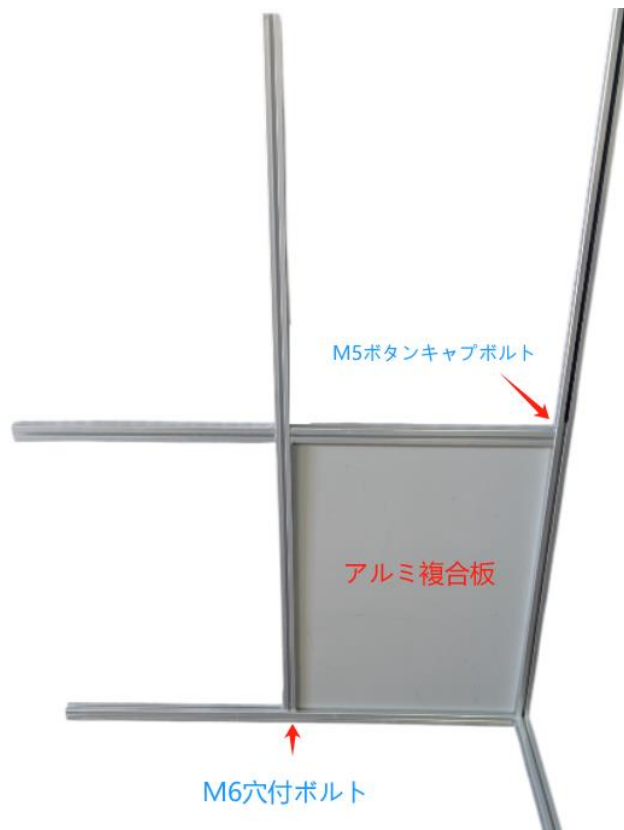
8. 固定用ゴムの挿入

- ・ アルミフレームのレール内に固定用ゴムを挿入します。
- ・ ゴムを挿入する際、穴の位置が空いていることを確認してください。これにより、ボルトの取り付けが簡単になります。



9. アルミ複合板と保護パネルの取り付け

- ・下の画像に従い、アルミ複合板と保護パネルをフレームに合わせて取り付けてください。
- ・パネルがしっかりとフレームに収まるように位置を調整してください。
- ・パネルを取り付けた後、再度ボルトの締め具合を確認し、緩みがないようにしてください。



この順番でアルミ複合板と保護パネルがフレームに合わせてください。



10. 上部フレームの取り付け

・最後に、一番上に 1320mm のアルミフレームを取り付け、左右は M5 ボタンキャップボルト、真ん中はM6 穴付ボルトでしっかりと固定します。



11. 左右のパネルの組み立て

- ・左右のパネルは、手順 3 ～ 11 を繰り返して組み立ててください。
- ・全体が均等に組み立てられているか確認し、必要に応じて調整してください。

キャスターの組み立て

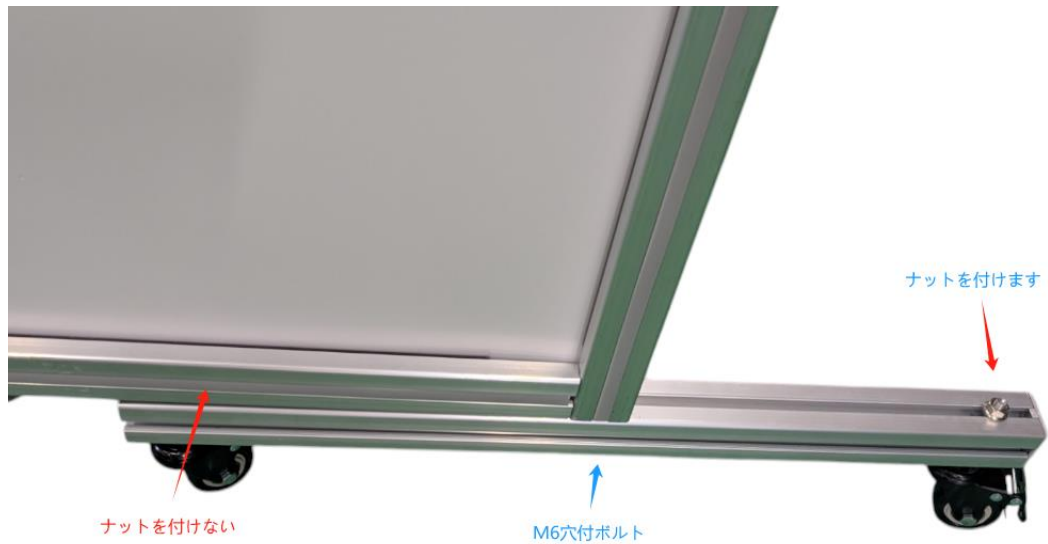
1. キャスター4個と600mmのアルミフレームを準備します。

- ・下の画像を参考にしながら、キャスターをフレームに取り付けてください。
- ・キャスターはしっかりと固定し、回転に緩みがないことを確認してください。



2. パーティションの四隅に取り付け

- ・組み立てたキャスターをパーティションの四隅に取り付けます。
- ・パーティションがしっかりと安定するように、キャスターの位置を調整してください。



3. カバーの取り付け

- ・アルミフレームの溝にカバーを取り付けます。



4. 完成後の確認

- ・完成図を参考にして、すべてのパーツが正しく取り付けられているか確認します。
- ・必要に応じて、最後の調整を行ってください。

